

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	40211
----------	-------

1. 開設大学	福山大学		開催方法 (キャンパス・施設)		<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)	
2. 科目名	アニメの分析 -映像批評文の執筆-					
	学問分野	番号	15	名称	映像学、メディア論、ポップカルチャー研究	
3. 担当教員	林 緑子					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 8 月 29 日 (土) ~ 令和 8 年 8 月 29 日 (土)					
開講時間	10 時 00 分 ~ 14 時 00 分 (60 分 × 3 回)					
個別開講日	1 回目 8/29	2 回目 8/29	3 回目 8/29	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	12 人 (受入学年 : 1~3 年)					
6. 科目内容・授業計画	1 時間目 10 時 00 分~11 時 00 分 「アニメの定義」「アニメの分析方法」 2 時間目 11 時 15 分~12 時 15 分 「アニメの分析(実習①情報収集と情報整理)」「アニメの分析(実習②批評文の執筆)」 3 時間目 13 時 00 分~14 時 00 分 「アニメの分析(実習②批評文の執筆)」「総括 講評とアニメ分析の意義」					
	【科目説明】 この講座では、アニメ作品の分析を通してポップカルチャーを考えます。時間つぶしや趣味として視聴しているアニメから、ビジュアル形式の魅力、メディア環境の変化、ポップカルチャーの社会的意義をさぐります。 1 時間目は、現代社会のなかで「アニメ」がどのように扱われているのか、確認します。その上で、「アニメの分析方法」について紹介します。 2 時間目は、実際に「アニメの分析」を行います。短いアニメを視聴し、実際に情報収集し整理してみます。それらをもとに、アニメの批評文を執筆します。 3 時間目は、批評文を完成させ、参加者全員で講評を行います。 日本の代表的なポップカルチャーであるアニメを通して、その意味や意義を考えてみませんか？					
7. 受講料	なし					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (2 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 : 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 福山大学 19 号館 2 階 1921 教室 (集合時間 : 9:45)					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。